

# 航空写真及び中心市街地の年表

## 筑波研究学園都市建設からの歴史

1960

1963年 「研究・学園都市の建設について」の閣議了解

1969年 研究学園都市開発事業の総合起工式を挙げる

1972年 現竹園三丁目地区の公務員宿舎に入居開始

1973年 筑波大学開学

1974年 竹園東小学校、竹園東中学校開校

1975年 竹園ショッピングセンターオープン

1977年 竹園東小学校で日本で初めてのコンピュータ教育開始

1979年 県立竹園高等学校開校  
吾妻小学校開校



まつりつくば



出典：国土地理院



研究・学園都市建設前のつくば市の姿

1970年頃のつくば市の姿

研究学園都市は、富士山麓・赤城・筑波・那須の4つの候補地の中から昭和38年の閣議においてこの筑波の地に建設することが了承された。

1980

1981年 第1回まつりつくば開催

つくばセンタービルオープン

1983年 真空集塵システム（一部）、地域冷暖房システム稼働開始

中央公園オープン

つくば万博開幕

つくばセンター交通広場(バスターミナル)開設

クレオ(西武、ジャスコ)オープン

ダイエー筑波学園店オープン

1986年 つくばエキスポセンターオープン

東京駅～つくばセンター間に高速バス運行開始

1987年 つくば市誕生(豊里町、大穂町、谷田部町、桜村が合併)

東京家政学院筑波短期大学開校

1990年 竹園西小学校開校

つくば文化会館アルス(図書館、美術館)オープン

つくば三井ビルオープン

1992年 吾妻中学校開校

1993年 MOGオープン

1994年 常磐新線(現、つくばエクスプレス)起工式

つくばセンター～成田空港間にバス運行開始

石丸電気オープン(東新井地区がつくば電気街と呼ばれる)

1996年 つくばカピオオープン

1999年 つくば国際会議場オープン

市内公立の全小中学校にインターネット用コンピュータを整備

2002年 つくば市内で一部の国家公務員宿舎の処分が決定される

(2005年から売却を開始)

ダイエー筑波学園店閉店

2004年 LALAガーデンつくばオープン

2005年 つくばエクスプレス開業

Q't(クレオスクエア)オープン

2006年 つくバス運行開始

2007年 国家公務員宿舎の移転・再配置計画が公表される

2008年 イーアスつくばオープン

2010年 搭乗型移動ロボットの公道走行実証実験特区が政府の構造改革特区として認定される

つくば市新庁舎開庁

石丸電気つくば店閉店

2011年 東日本大震災発生

国際戦略総合特区に指定

国家公務員宿舎の削減計画が公表される

2012年 研究学園地区まちづくりビジョン公表

2013年 筑波研究学園都市50周年記念式典開催

イオンモールつくばオープン

現在

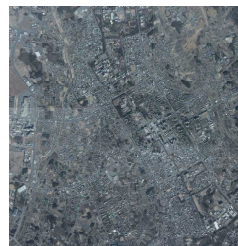
2015年 BiVi つくばオープン

2016年 G7茨城・つくば科学技術大臣会合開催

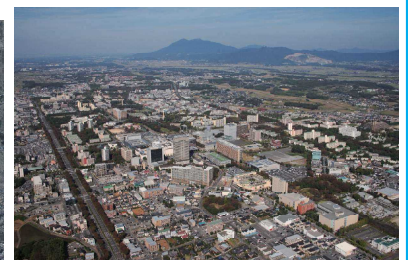
2017年 西武筑波店閉店



西武筑波店閉店



出典：国土地理院



2010年頃のつくば市の姿

### 地域冷暖房施設

中心地区に中央プラントを設置し、そこから中心地区の各施設に年間を通じて終日、蒸気及び冷水を供給している。

### 真空集塵施設

都市の清掃の合理化を図るために導入されたものであり、投入口に登記されたゴミを空気の流れに乗せて収集センターへと吸収するシステムである。国のモデル事業として導入された。

建設から20年以上が経過したことによる老朽化やそれに伴う維持管理費の増加により、平成21年3月に廃止された。

### 真空集塵システム



クレオオープン



つくば万博「国際科学技術博覧機」の開催により「つくば」の名を世界に知らしめることとなった。



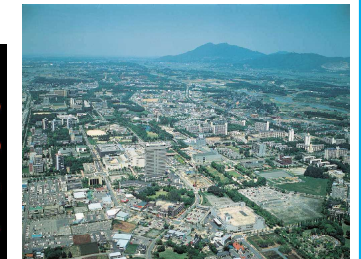
エキスポセンター



つくば文化会館アルス



出典：国土地理院



2000年頃のつくば市の姿

筑波研究学園都市中心地区では、その後大規模な商業施設の立地が進むなど都市機能の充実がすすんでいった。



### 国家公務員宿舎削減計画のポイント

つくば市内の国家公務員宿舎については、2013年12月までに20.7ha(1,590戸)が処分されており、その後新たに公表された処分計画において、2014年度から2019年度までには36.5haの削減が示されている。

※中心市街地再生推進会議最終報告(H25.12)より抜粋



ロボット実験特区